十一月三十日　夕刊

（昭和五年三月三十一日第三種郵便物認可）　昭和十四年十二月一日　いわき新聞　【金曜日】　第二千七百八十七號　【一】

米も木炭も漸く動く
平驛十一月の貨物
着荷は大差ないが發送は増加
三千八百九十余圓の増收

平驛の今十一月貨物は上中旬共に前年に比して着貨は僅少の増加に過ぎざるも發送は七百九十八噸を増加し收入に於ては千六百四十四圓の増收を上げてゐる兩旬別の成績は

上旬發一五三五噸（一二九二）着四六二九噸（五〇五三）收入五四八六圓（四七一三）中旬發一七七一噸（一二一六）着五九五一噸（五四二〇）收入五七四七圓（四七七六）括弧内は前年

で下旬の動きも引續く好況に今三十日を殘す發送一八六五噸（昨年一〇〇一）着六三〇五噸（昨年六〇六三）收入五八八一圓（昨年三七三四）を見込まれ此の當月合計發送五一七一噸（前年三五〇九）到着一六八八五噸（前年一六六四三）收入一七一一四圓（前年一三二二三）は實に三千八百九十一圓の増收となる譯であるが今月の動きに目立つて來たものは俵米及び木炭の發着が見えたのと到着に肥料の多くなつたことである

年末郵便の輻輳に
平局の手配と希望
事變以來激増せる軍事小包
荷造を固く宛名を明瞭に

愈よ明日から十二月である平郵便局では例によつて年末時の小包及び特殊郵便物（書留價格表記類）の輻輳に對し夫々手配を整へたが所記郵便物は事變以來増加の傾向にあり昨年末首（十二月一日から一月五日まで）の取扱は

書留價格表記類引受四九二七（前前より二分増）配達七〇六八（四分増）小包引受二八九一個（三割増）配達八〇二一個（四分増）

で何れも増加の中に小包は歳暮の贈答と見る一般のものに稍減の向あるも軍事小包の激増から右三割増を示してゐるので今年もこの漸を追ふものと見て發送の向は成るべく早く殊に遠距離ものは荷造りを固く宛名は明記して慾しいと語つてゐる

興亞の礎

磐城高女教諭　永島磯惣太中尉、去る十二年九月十二日應召活躍中で

ストップ料金では
遣切れぬ籾摺業者
明一日窮狀を訴へる役員會
知事宛に請願書を提出

石城郡動力利用籾摺業者組合では今年の收農期に先き立つ總會に於て協定料金の値上げを仕樣としたところ九月十八日現在後の引上げストツプ令差止められ前年に同じい

籾摺一俵に付十八錢（十俵以下廿錢）稻扱一石に付卅六錢（十石以下四十二錢）大麥扱一石に付六十錢（十石以下六十六錢）小麥扱一石に付八十四錢、精米一俵に付卅八錢又は白米一升、動力使用（三馬力基準）一時間に付一四廿錢

となし營業に當つて見たが主要の油類を初め諸物價の昂騰から如何にしても遣り切れず明一日平市の石城販利組合事務所に役員會を開き右値上げの請願を平署長を通じ知事宛に差出すことになつたが此の實狀は既に隣郡双葉にありても訴へを容れられてゐるので當然許されるものと見られてゐる尚ほ改定料金は大体左記の如くなる模樣である

▲籾摺一俵に付廿三錢（十俵以下廿五錢）稻扱一石に付四十錢（十石以下四十五錢）大麥扱一石に付六十六錢（十石以下七十二錢）小麥扱一石に付九十錢、精米は從前通り、動力使用（三馬力基準）一時間に付一四三十二錢（以上）

籾摺業者の値上請願

別項所報石城郡動力利用籾摺業者組合がストツプ料金では到底操業し能ねるので値上げの請願書を差出すことになつた共の願意は大要左記の如きものである

石城郡の同組合は石城全郡と双葉郡久の濱、大久二ケ町村を區域とし二百九十四名の會員と二百卅台の發動機が現在し稻麥扱並びに搗精を營み生産米四十萬俵を處理してゐるが毎年秋の總會で協定する料金を本年は九月十八日現在の價格統制令で値上を差止められ前年の料金で業に當つて見たが必要資材の配給が益々困難でなく浪費の加重から業者は至當利の限界を越える損失に陷り其の爲め米穀の出廻りにも影響甚大なるものがあり作業を繼續させ米穀の出廻りを圓滑にするには特別の詮議を以て値上を許されたいと云ふにある

支那單語

突擊の事を衝鋒と稱してチエンフオン、占領は同じく占領だがチアンリン、カムフラージを僞裝と書いてウエーチユアン、輕氣球は氣球でチーチウ、飛行船は飛艇でフエイテイン

伊那中學の教諭から大正十二年九月十四日磐城高女の教諭に轉じ今日に至る、平市杉平の留守宅には夫人とよ子さん（四）との間に一男三女あり長男友貽君（九）は明大在學中、長女悅子さん（一五）は石和家へ嫁女し磐女三年の在學中である

戰地の便り
可愛い慰問使で氣持を和やかに

平市古鍛冶町出身　小谷大三

大分寒くなりました、本日は可愛らしい慰問使有がたう御座いました、厚く御禮申上げます、皆樣も御元氣にて御勉學の事と思ひます陣つて小生儀御蔭樣をもつて元氣旺盛東亞新秩序に向つて皆樣の御支援の萬分の一をも報えたいと努力致して居ります、他事ながら御放念下さい、さて本日平市國防婦人會より慰問品の中から出た無言の慰問使元來筆不精の小生一言御禮申し上げます、慰問使は姿は貧方の生れた平からはるゝ〳〵慰問に參りました、どうぞ元氣でいつ迄も〳〵東洋永遠の平和の爲め努力して下さい、と云つてゐる樣でありますます、將來私の部屋に何時までもある事でせう、我々第一線に居る者の殺伐たる氣持を和やかにして呉れることゝ思ひます、では皆樣も勉學の上よき銃後の女性となりますやうに向寒の折御身御大切になされやう、

二伸、小生は藤田敎宮殿に御世話になりたるものであります、どうぞ敎官殿によろしく御傳言下さるやう御願ひ致します

思ひ出る
まゝに
(23)
大森勇

南京の東北九里の處に棲霞寺がある。棲霞寺は南京の郊外一二里位の處と思つて、トラツクに分乘して行つたのだが行けども〳〵お寺が見當らぬ支那の田舍道には一、二里に一つ位鎭がある。日本の明治時代で云へば駄菓子や草鞋などを賣る店の並んでる宿場見度いなものだらうか。間口の狹い薄暗い穢い人家が道路の兩側に二、三十軒位並んでるのだ。吾々が通ると支那流のんびりした顏貌の老若男女がウヨ〳〵と集つて來る有樣は。內地で活動の町廻りが來ると小供達が集るのに似てる當時南京の郊外には匪賊が出沒したので多少の不安もあつたが何事もなく棲霞寺に到着した。本堂の中央に高さ一丈位の佛檀に三丈位もあるかと思はれる佛像が安置されてる本堂の右の隅に六尺位の鐘があつて、その下に一尺位の佛像がある。左の隅には太鼓がある。支那のお寺は太鼓をたゝいて陽氣で延氣なものらしい。佛檀のうしろは地獄極樂で高さ五丈位巾四丈位もある本堂の裏に今一つ御堂があつて、その側門から廊に出たら小僧共は綿の木から綿を取つてた。庭を通り抜けると大理石の五重の塔が建つてる。高さは十間位、六角形になつてゝ各面に佛像が彫られてる。その裏は岩山になつてるが、大きな石窟がある。天井は朱塗で赤く、中央に大きな佛像が安置されてる。高さは約七丈もある巨大なもので、白く塗られた溫容美顏の佛像である。北京で白玉で造られて寶玉をちりばめた俗に百億萬圓の佛像と稱する美男の佛像を見たが、大小の差があるが同じ型のものだと思つた。その他大小の石窟到る處に佛像が彫られてる。民國十七年柏木蜀江君是山に遊歷東京謎橋に於て云々と書いてあつたが、淡文だし急がしかつたので何の意味だかわからなかつた。歸路は大スピード。晩秋の南京の郊外は內地のそれの如く美しく、紋付鳥や黑鳥の大群が眞黑に飛んでた。雉が五、六羽のそ〳〵と歩いてた。

石城郡南青年團
聯合体育大會

石城郡南植田方部青年團聯合体育大會は去る二十七日上遠野校で開催約二百の選手に潮を競はれたが左記の戰績であつた

▲陸上競技（百米　手榴彈投げ外四種目）1錦2上遠野3田人▲柔道1勿來（助川、下山田）2植田3錦▲劍道1錦（鹽川、金成）2勿來3植田▲相撲1上遠野（渡邊、伊藤）2勿來（以上）

磐炭の高壓線に
十七年まで小作

平市南裏の市立商業校及び第五小學校敷地に亘る磐炭發電所の高壓電線は關係電柱十七本に及んでゐるが此の移轉が今俄かに出來ないで前記敷地の埋立から低くなつた架線を高くのばして當分を過ごすことになり此の程の委員會で右の敷地字三崎、梅本町の甲乙支線所記十七本に對し昨十三年度から十七年まで五ケ年の小作料（電柱敷地料）五十八四を受けてをさまる

磐女の美術部
若菜會畫展

二日から公會堂で

縣立磐城高女校友會美術部の若菜會繪畫展は磐中X會美術展に對應し男性的な自然性の優秀作に女性の自然とでも云ふものであらう何れかと云へば花鳥類に優美な彩を見せてゐる第三回の同畫展は來る二日、三日の兩日平市公會堂日本間に於て開かれるが出品は日本畫五十點、洋畫十五點のほかに參考品として藝術院會員結城素明氏並びに文展三回入選の同校中西敎諭の作品を出品一般の觀に供する筈であるが早くも前人氣を迎へてゐるので盛會を見ることであらう

御誂ひ既製品も
高島屋洋服店
平二番三八番

日刊　但し日曜祭日翌日休刊
郵税　十五錢　一ケ月　二十五錢　一部二錢
廣告料　場所指定　一行四十錢　二十錢增
發行所　福島縣平市大町二十三番地
發行兼編輯印刷人　牛谷政喜
新いわき新聞社

米穀の需給 不安を解消【二】

對策出直しで期待される手持米の放出

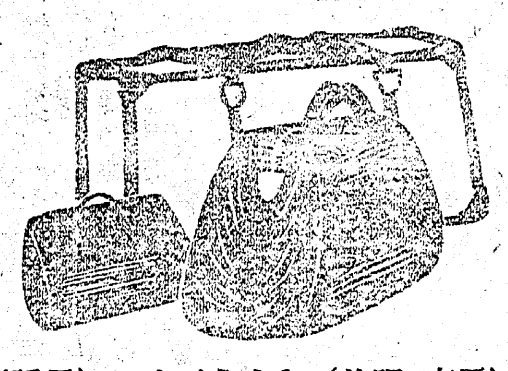
併せて白米の最高販賣價格を新設し、さらに農林省令によつて強制買ひ上げの制度をもつくられるなど、八方から比較的合理的に蒐米の方策が決定し、地方に於ては飯米の七分搗き勅令及び一般の節米運動による消極的對策まで實行に移らんとする狀態なので社會問題化を憂慮された米穀問題も今後その需給にさしたる不安を招くことはあるまいと觀測され、當局は米の所有者が浮說に惑はされることなく速かに所有米の放出をなさんことを期待してゐる、

次へで帝國農會では農村の聲を議會に知らしむべく政府の米穀政策支持を決議し建議案を提出する意圖で今十一月六日から五日間丸の內の事務所に總會を開かれ農林大臣の諮問答申案をはじめ戰時下における農村政策の中樞ともなるべき諮問題について協議しそれ〴〵建議案として政府に其の實現方を即時要望して來るべき議會にこれ等の諮建議案を農村の聲として反映せしむることになつた、特に注意すべきものはこれ等の建議案を政府に要望しその實現を期するには先づ農村自體が時局を深く認識することが必要であるとして例の米穀最高販賣價格の改訂を中心とする政府の米穀對策に對しては絕對支持することになり十日の最終會議に聚急動議として米穀政策に對する協力決議案を提出し滿場一致で可決した。

一般印刷物も御引受致します
新いわき新聞社
印刷部

スペインGHN元詰
ゴルフポートワイン
酒精強化甘味
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
（三電）西村屋藥舖（二平）

附屬産院 新設
妊産婦入院隨意
産婦人科 木村病院
平市新川町 電話一六四番

カバンと洋品類

平市驛前（新道通り）眞砂屋（電話六五）

お醬油は……ヤマフル
醬油、味噌、たひら正宗、調節食料品
明治生命磐城代理店 山崎與三郎
鹽屋 山崎合名會社 電話 營業部 本店 一七〇番 二一〇番

治淋新藥 ムトナ六〇七號

診療科目
一、齒科一般 保存科、補綴科、機械架工科、齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市田町（松月堂向ヒ）
中野齒科醫院 電話五〇九番
院長 日本齒科醫學士 中野慈次
日大醫學士 齋谷伍郎
主任 佐藤重義

秋より冬にかけて＝婦人洋品
シヨールと防寒具
可愛い子供さんの……
お帽子とお洋服
豊富陳列して御座います
平 ヤルヤ 電140

日特王生
研究十八年
元京都帝大教授 醫學博士 豐島豐次郎先生 創製
ミクロン
【新發賣】
世界に誇る日本最初の有効菌を綜合せる……ピルツ劑……
☆☆☆☆☆
能食 服めばすぐ食慾が出る。
能便 食べたものは無駄なく榮養化され 便通は整ひ快く 排泄される
能眠 そして能く精力が增し十二分働ける。
能働 ぐつすり眠れて疲勞は恢復する。
適應症 各種胃腸疾患、食慾不振、常習便祕、腳氣諸症、腎臟炎、妊婦榮養補强、疲勞倦怠、小兒虛弱、榮養不良、結核性諸症
一ヶ月分三六〇錠入 一圓五十錢
☆☆☆☆☆
ホシエーストアーにあり
製藥株式會社 星藥舖
福島縣支部 平市三十番地 電話四二九番